

和気えんじゅの里 中島より

株式会社識学 安藤広大さんの紹介

安藤広太さんの紹介です。



安藤広太／株式会社識学 代表取締役社長

組織マネジメントの専門家。早稲田大学卒業後、NTTドコモ入社。2006年にジェイコムホールディングス入社。主要子会社のジェイコムでは取締役営業副本部長などを歴任。2015年、株式会社識学を設立。業績アップの成果が口コミ等で広がり、コンサルティング実績は1100社超に。

2 フォロー 2,856 フォロワー

+ フォロー



ホーム 記事 マガジン スキ 月別



すべてのビジネスパーソンは
「会社の歯車」になりなさい

そもそも「歯車」になるのは難しい
「歯車」と聞くと、悪いイメージを抱く
かもしれません。替えのきく存...



安藤広太／株式会社識学...
6か月前

♡ 67 📖

<https://note.com/kodaiando/>

noteにはたくさんの情報が！



転職して不幸になる人の典型的 3



社長の究極の仕事は「引退」であ



「強みを伸ばせばいい」と思って

リーダーの仮面



2020年の11月刊行です。

もうすでにコロナ禍始まっていましたね。

内容を要約すると、

- ① ルールで縛れ
- ② 上から命令しろ
- ③ 人間的な魅力を当てにするな
- ④ 結果だけを見ろ

って感じの「えっ？」となるような記述がたくさんあります。

これだけ見ると、軍隊的な感じもするのですが、

「みんなで倒すマンモスの肉」の例えには頷くものがありました。
頑張りを認めるのではなく、結果だけを追い求めると残業が減り、
職場がホワイト化するという記述もありますね。

読み込むと腑に落ちます。

数値化の鬼



2022年の3月刊行です。

最近読んだ印象だったのですが、もう1年半経っていました。

仕事ができない人は数字から逃げ回っている。

「かなりできました」

「ちょっとだけ足りません」

「身を粉にして働きます」といった言葉ですね。

決して計算が遅いとか、暗算ができないといった意味ではないです。

「定数」変えられないもの

「変数」工夫次第で何とかできるもの

数字は自分の不足を把握して積極的な行動に結びつけるために存在する。

といった内容です。

『機械とは違う、唯一無二の「自分らしさ」は、数字を追い求めたその先にある』ということでした。

とにかく仕組み化



2023年の5月刊行です。

「自分らしさは邪魔になる」

「会社の歯車になれ」と手厳しい内容なのですが...

自分らしさを追求することと歯車になることを比較し、

「他者貢献」にこだわるのなら、歯車になったほうが充実する。

といった内容です。

「腕の良い釣り師」の有名な話を例にして

（この話は「今を楽しもうよ」が教訓の有名な話なのですが...）

仕組み化すれば他者貢献から生まれる人生の充実度がまるで違う。

といった結論に落とし込んでいます。

会社からもらう報酬が「給料」だけ？

報酬が「能力」なのか「仕事」なのか「人間的な成長」なのか？

あなたにとって仕事とは何かを考える時に読んでもらいたい3冊でした。